

行事名	よのなか教室 ① (講 話)	テーマ	夢を追いかけて
目 的	○ さまざまな経験をされた社会人の方の話を聞き、夢を描くことの大切さを知る。 ○ 夢の描き方を学ぶとともに、生き方についての考えを深める。		
日 時	平成27年10月2日(金) 6校時	場 所	富島中学校 多目的室
講 師	日向きサイクルセンター長 川崎 修 氏		
責任者	第1学年主任 第1学年職員	対象者	第1学年生徒および1学年職員
指 導 計 画	事前	○ 進路学習を進める上で「進路ガイダンス」を実施し、その中で、「よのなか教室」の意義や目的などを確認させる。 ○ 現在の自分の夢や生き方についてのアンケートを実施し、現状を把握する。	
	当日	(日 程) 1 挨拶 2 講師紹介 (5分) 3 講 話 (35分) 4 質疑応答 (10分) 6 挨拶・移動	(役割分担) ・ 湯茶・案内 (小竹先生・増田先生) ・ 移動・整列等確認 (美香子先生) ・ 生徒確認 (藤野先生・大平先生) ・ 司会進行 (春田先生) ・ 講師紹介 (竹 内) ・ 記録・写真 (裕史先生) ・ プロジェクター等準備・会場設営 (新田先生・渡邊先生・山之口先生)
	事後	○ 帰りの会で感想用紙を書かせる。 ○ 自分の夢を描くとともに、その描き方の一つとして捉えさせ、今後の進路学習に対する意識を高める	
	評 価	○ 進路学習を進めるうえで、「よのなか教室」の意義を捉えるとともに、自分の夢を描こうとする姿がみられたか。	



黒田工業

ひゅうがリサイクルセンター

工場長 川崎修さん



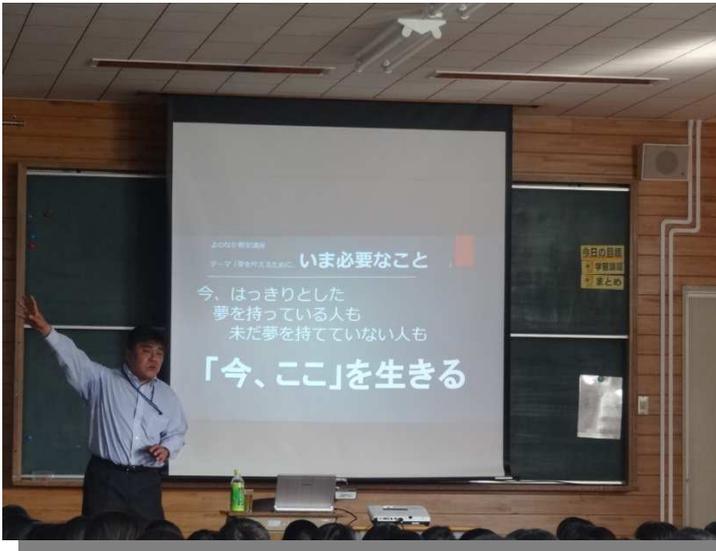
川崎さんの話に引き込まれるよ



うに、熱心に聞く生徒たち



失敗や挫折から学んだことを
語る川崎さん



未来を考えるだけでなく、
まずは「今、ここ、を生きる」
ことが大事だと説く川崎さん

2. 講話を聞いて考えたこと。(これからの生活にどのように生かしていくか。)

自分は、今日のお話を聞かせていただき思ったことがあります。
それは、まず「失敗は、ない!!」ということ。自分は、この私生活
失敗、失敗のくり返しては、しかし、今日のお話を聞いて、
この失敗はいつか、成功と、夢につばから行くのだと
思いました。それで、自分は、失敗をどんどん胸を張ってして、
意味のある失敗をこの人生にたくさんたくさんしていきたく
思います。
次に、合わば、物や人でもいつまでもやれば、必ず「チャンスが」
くる」ということです。これまで何回も人生というカードにぶち当た
りました。しかし、この先はまだぶち当たることたくさんあるでしょう。
しかしそれを乗り越えてからこそ、チャンスがやってきて、こちらに自分も
また一歩、また一歩と強くなっていくと思えます。だから、何しても
あきらめは、精進を持ってこの先いやこの人生を楽しく、カードを
乗り越えていきたく思います。
最後に、今日のお話を聞いた。だからこそこれからの人生に
たくさん、たくさん生かして、この先の人生を、負けるはない、あきらめは、
人生にしていきたりと自分は思います。
今日は、ありがとうございまして!!

2. 講話を聞いて考えたこと。(これからの生活にどのように生かしていくか。)

今日の「川崎 修」さんの話を聞いて私は印象に残った
ことが2つあります。
1つ目は、失敗をすることはいいことだ、ということ。この話を聞
くまでは、絶対に失敗はゆるされない完璧でないとため、と思
い込んでいました。でも、話を聞いてからは失敗もして、また新たな
ことにチャレンジしようと思うようになり良かったです。
2つ目は、今、ここを生きるということ。最後に話して下さった
内容で夢を持っている人も、持っていない人も今生きている時
間を大切に生きて、ということでした。私は、何かをして後か
ら後悔することが今までは多く、何事もネガティブに考えていまし
た。しかし、川崎さんは「この世に過去や未来はない。未来は今生きて
いることが積み重なってできていくものだ、とおっしゃりまし
た。このことを聞いて私は、これからは、今の自分をみつめ直して
今の自分を大切に生きていこうと考えるようになりました。
初めて「世の中教室」というものを体験して思ったことは、夢を
持ち今を大切にしていこうということ。これからは、この話
のことを胸にとめておきながら、自分の人生を歩んでいき
たいです。

2. 講話を聞いて考えたこと。(これからの生活にどのように生かしていくか。)

- ① 「失敗してもいい」という言葉が一番心に残りました。私は、今まで失敗におもわれていました。失敗したら文句を言わねえ、おこらねえ、はずかしい。など、自分で思いこんでいました。私は、サッカーを習っています。いつも練習の時間に習うフットドリブルの仕方を試合で必ずします。理由は、そこでとらえて、相手点を決められたらイヤだからです。自分のせいで、自分はたが。もうやって思うことになっていき、試合にでるのかきらいになったことがあります。また、サッカーがきらいになったことがあります。でも、今日聞いた「失敗してもいい」。この言葉は私の心にひびきました。さっき今日、サッカーの練習があります。そこで、いろんなことに挑戦し、失敗し、もっと上手になりたいです。
- ② 「将来の夢をきめなきゃいけない」と思い始めなのは6年のころです。目まぐるしい生活を送りながら、「メイクアップアーティスト」になりたいと思うようになりました。でも、まだあわてなくてよかったのです。「今を一生懸命生きる」とこの言葉。将来ばかり考えるのもいいけど、今のことを考えてみよう。かこのこと、一分前、一秒前…。もう二度とかえりません。だから今を一生懸命生きていこうと思います。今日習った言葉を忘れずに、これまでの生活とちがった、学校生活をおくってこうと思います。

2. 講話を聞いて考えたこと。(これからの生活にどのように生かしていくか。)

私は、川崎さんの講話を聞いて、「失敗は、してもいい」という言葉が心に残りました。何かをしたからこそ、「失敗」がある。その通りだと思いました。私は、「失敗するのは、いやだな…。はずかしい。」と前からそう思うことの方が多かったです。でも、今日の講話を聞き、「失敗は、はずかしくなく、良いことだな。」と深く感じる事ができたので、とても、良かったです。あと、「今、ここ。」を生きる、という言葉も、心に残りました。一日一日を大切に、たとえ夢や目標が無くても『今、ここ』を生きる、そうか、いや、そうだ!! と思えました。今日、川崎さんの講話を聞いたことについて、親と一緒に話したいと思いました。「よのなか教室」とても、とても、自分にとって、周りの人にとっても、良い学び事になります。あと、ビデオの中にもあった、「人に信じてほしいなら、自分を信じる。人に愛してほしいなら、自分を愛する。」という言葉も、心に「グッ」ときました。たくさん勉強になり、良い経験になりました。

自分の将来のことについて、じっくり考えられる学習は、めったにないので、本当に、今日の講話を聞いたことは、とても良かったです。

2. 講話を聞いて考えたこと。(これからの生活にどのように生かしていくか。)

川崎さんの話を聞いてまず素直に思ったことがあります。二つ目は宮崎にしか向日向で働いている人が前に警察関係の仕事をした人がいるということに驚いたことです。二つ目は、一回弱者を人にはいてアドバイスをもらったら、それをしっかり守ってチャンスがくるまで頑張ったことです。私だったら、弱者をはいった時点であきらめて、別の仕事を探しながらダラダラとその仕事をしていたと思います。だから、川崎はすごい人だなあと思いました。川崎さんの話に出てきた言葉の「我以外皆我師」や、「失敗をしる」、「今、ここに生きる」などが私の胸にしんと染みしました。私はずと失敗をしないようなことを最低減やで「失敗しないように」、「失敗しないように」とちがひまて生活してきました。だから、川崎さんの話を聞いて、心が軽くなりました。これからは、「失敗しても次頑張りはいい」と思っているいろいろなことになうせんしていきたくです。

2. 講話を聞いて考えたこと。(これからの生活にどのように生かしていくか。)

ぼくは、今日の講話を聞いて心に残ったことが2つあります。一つ目は「失敗してもいい」ということです。ぼくは今までずと「失敗したらいけない」と心の中でずと思っていました。でも川崎さんは「失敗した後が大切であって失敗した後次につなげることができれば、その失敗には価値がある。1番したらいけないことは失敗をおそれて何もしないこと。」と言っていました。ぼくはこの言葉を聞いて自分が本当の失敗をしていたことに気付きました。今から失敗をおそれず失敗しても次につなげていきたいと思えます。二つ目は「夢が見つかからないなら今を大切に生きる」ということです。ぼくは今、夢が見つからず少しなやんでいました。でも川崎さんは「今を大切に生きればいつかチャンスが来る。」と言っていました。だから、ぼくは「今」を大切に生きていつくるか分からないチャンスをにがさず自分の目標と夢をつかみたいのです。これからは、「今を大切に失敗をおそれずがんばりたいです。」

2. 講話を聞いて考えたこと。(これからの生活にどのように生かしていくか。)

私は「我以外皆我師」という言葉がとてモ響きました。私は、先生は、じゆぎょうを教えて下さる人、友達は、助けをくれる人、家族は、支えてくれる人として、思っていました。他の見方があることに気づき、素晴らしいなと思いました。私は、失敗がとてモきれいでした。楽器をふるとき、失敗すれば、合っか狂うとあつと思っていました。だから、小さくふいたり、(か)からたひい戸はふかたがかったりしてはいたけれど、そんなズルイことは、これからしないでいいんだ!と思いました。私は、これから、自分に自信を信じ、「みんなは一人のために、一人はみんなのため」というように、みんなと助け合い、協力していきながら、大きい大きい夢を叶えていきたいと思います。私は、合までたがったことに気づけとてモ嬉しかたです。これからも、一つ決めた夢をあきらめず、最後まで追いかけていきたいと思います。

何もかもあきらめなければ、できることを学びました。失敗はチャンスと考えると、ここからの失敗を次は、正功に変えて、日々成長して行きたいと思えます。

これからもいろいろがんばっていきたくし、あきらめる言葉を消して行きたいです。